

ごみの山が緑の多目的広場に



かつてのごみ問題の象徴ともいえる旧最終処分場。その管理のあり方をめぐって、市のごみ政策を大きく転換するきっかけとなったこの施設は、今年7月、こども達の歓声がこだまする緑あふれるスポーツ広場に生まれ変わりました。

市が抱えたごみ問題

以前、市では、焼却能力を超えるごみに対応できず、やむなく焼却できなかった「燃やすごみ」を、そのまま旧最終処分場(南風原町大倉)へ埋立処理をしていました。そのため、生ごみや有害ごみから発生する悪臭や汚水・ハエの大量発生などの問題を引き起こし、周辺住民に多大な迷惑をかけていました。

旧最終処分場の使用期限(平成十四年十二月)が迫るなか、先送りが許されないうこの問題を、市は最重要課題と位置付けました。周辺住民との話し合いを重ね、使用期限延長への理解をいただきながら、他市への委託焼却・汚水処理施設の設置、さらに市民全体でこの問題を共有し、ゴミ減量に向けた分別の徹底、門口収集・ごみ袋の有料化を実施するなど、問題解決に向け精力的に取り組んできました。

平成十八年四月には、新焼却施設「那覇・南風原クリーンセンター」が完成し、翌十九年四月、県内では初めての廃棄物海面処分場(海面を埋め立てて廃棄物を処分する)「那覇工」の供用開始にこぎつきました。

平成十九年十月、旧最終処分場は埋め立てを終了し、その後、安全対策工事や芝生工事などの整備を重ね、今ではかつての面影を残さない、緑あふれる多目的スポーツ広場へと生まれ変わりました。

愛される広場へ

太陽の日差しを浴びながらスポーツに汗を流し、明日を担う子どもたちが健全に育成することを願って、この広場を「ちゅらティーンズスポーツ広場」と名付けました。

七月二十八日には、オープン記念のジュニアサッカー大会を開催。市内の少年少女サッカーチームは、全面芝生張りの広々とした広場で、思いっきりプレーを楽しみました。

広場は、一般用のサッカーコートが二面、ジュニア用が二面設置可能で、フットサル、野球、グラウンドゴルフなどにも対応できます。

市内の小・中学校には、サッカーなどの公認の広さが確保できる運動場が少ないことから、この有効利用された広場が、みんなに愛され、地球環境を考える憩いの場となることを願っています。

広場の利用について

受付は、利用月の前月から可能です。直接、クリーン推進課(クリーンセンター隣り)の窓口で「使用承認申請書」を提出してください。

石嶺JFC 4学年キャプテン／岸本 大和さん(石嶺小4年生)
いつも土のグラウンドで練習や試合をしています。この広場は全面芝生でサッカーボールもけりやすい。いいグラウンドだと思います。またここでプレーしたいです。

那覇サッカー協会関係者 我那覇 守さん

現在市内には34～35チームの少年少女サッカーチームがあって、練習や試合のために小学校校舎を利用させてもらっていますが、学校の行事や他のスポーツ団体も利用しているため、場所を確保するのがとても大変です。

このような施設が出来て、とても嬉しいです。また、全面芝生のグラウンドは県内でもなかなか無いし、駐車場も確保されているのでとても便利だと感じました。
今後楽しく広場を利用したいと思います。



【お問い合わせ】クリーン推進課／南風原町字新川650番地 管理棟2階／☎889-3567

始めようエコオフィス

市では、「那覇市エコオフィス計画」を策定し、職場で出来るエコ活動を進めています。あなたも、職場でできる活動を始めませんか。

下の表は、平成21年度を基準とした、平成23年度の、主に市役所庁舎で使うエネルギーの使用実績と、それに伴って出てくるCO2などの温室効果ガスの量です。

【市役所での取り組み】

- 再利用できるものは再利用し、ごみ減量に努める
- 昼休み時は、業務に支障がない範囲で消灯する
- 冷房効率を上げるためにブラインドを閉める
- トイレや給湯室など、こまめに電気を消す
- 使用済み封筒を再利用する

項目	温室効果ガス(kg-CO2)	温室効果ガス算定基礎項目							その他の資源等		
		電気(kwh)	ガソリン(L)	軽油(L)	都市ガス(m3)	LPガス(kg)	灯油(kg)	A重油(kg)	水(m3)	紙(枚)	ごみ(kg)
H23	25,198,053	24,288,383	180,439	74,533	158,065	28,532	198,121	393,802	639,179	89,755	871,958
H21	25,977,577	25,003,894	169,136	100,462	119,760	32,910	194,237	404,398	631,192	93,985	1,246,830
削減率	-3.0%	-2.9%	6.7%	-25.8%	32.0%	-13.3%	2.0%	-2.6%	1.3%	-4.5%	-30.1%

※第3期実施計画の基準年度であるH21年度、H23年度の実績と比較したもの

【お問い合わせ】環境政策課企画・ISOグループ／☎951-3231

あなたの省エネ活動を宣言する「エコ宣言」と、その他「エコアイデア」を募集します。

省エネ生活していますか?自分にできる活動を1つでも見つけ、毎日実行してみましょう。エコ活動を実践する70世帯に、抽選でLED電球をプレゼントします。

【申し込み】9月30日(日)(消印有効)『地球おんだんか対策カレンダー 省エネエコライフ』巻末の応募用往復はがきで応募ください。

※市各機関やモノレール駅で配布しています

【お問い合わせ】地球温暖化対策推進室☎951-3392



太陽光発電システムの設置費用を補助します

【補助金額】対象システム1kwあたり3万円(上限5万円)

【対象】市内の自ら居住する住宅。その他要件がありますので、お問い合わせください。

【申し込み】9月3日(月)～

※先着順。予算が無くなり次第受付終了となります。

【お問い合わせ】地球温暖化対策推進室☎951-3392

